

祝辞（歓迎の言葉）

P T Aを代表して、私からはお祝いと歓迎と、そして若干の激励の想いを述べたいと思います。

二〇二〇年は例年になく暖かで、小雪の年で明けました。この頃ではすっかりと春の景色に変わり、全国からはすでに鶯や雲雀の初泣きの聲と、梅の花や、加えて桜も咲き始めたといった便りが届いている今日のこの良き日に、ただいま入学を許可された新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。万感の想いを込めてお祝いの気持ちを届けたいと思います。今は、期待と不安が入り交じった感情で一杯なのではないかと推察しています。

新入生の保護者の皆様、中学校三年生までの間お子様を慈しみ育て励まし、見守ってこられたことに敬意を表したいと思います。あらためまして、新潟県立新潟商業高等学校に入学されたことを心からお祝い申し上げます。おめでとうございます。

さてここからは例年の、一年間のおもな学校行事やPTA活動を紹介することで、新入生の皆さんや保護者の皆様を歓迎する想いを述べたいと思います。

四月には今日のように入学式が行われ、さらに対面式・歓迎会といった、先輩方とのふれ合いが始まります。新入生の皆さんははやくめに学校生活に慣れるよう努めてほしいと願っています。五月には高校生活初の定期テストの受検があります。また、PTA総会などもあつて保護者の皆様の活躍が期待されます。そして、六月には葦原大運動会が待っています。生徒の皆さん、諸先生方、さらに保護者の皆様の三者がともに奮闘し、地域の皆様の大声援も見逃すことができないほどの盛り上がりを見せてくれます。少し落ち着いたあとで七月の二回目の定期テストの受検があります。

九月には葦原祭があります。ちなみに昨年度は十月に、朱鷺メッセで全国産業フェアと

タイアップして行われたのでした。これがまたとても楽しく、盛大に開催されます。忘れてはならないのが、三回目の定期テストの受験です。そして大きな学校行事も終わり、十二月には四回目の定期テストの受験となります。さらに二月には最後の定期テストの受験があるのです。このように、やはり高校生の本分は勉強にあるということが実感できます。

一年を通して勉学に励んでほしいと思うところでは。また、部活動にも是非励んでみてください。それぞれ十四の運動部と文化部と盛りだくさんのクラブがあります。きっと良い体験ができて自らが鍛えられることでしょうし、思いでもたくさんできることでしょう。そうして培ってきた知識の習得と部活動の体験を三年間続けてきた先輩方が、進路を決定して体験を語るというPTA進路座談会を忘れることができませぬ。是非とも聞いていただきたいと思えます。保護者の皆様にもきつ

と有意義な時間となることでしよう。もちろんこれらの他にも様々な活動があることはいうまでもないところです。

結びに、ある本のあとがきにあった「毎日少しずつでもいいので、本を読んだり考えをじっくりと深めたりするのに時間を割いてみてください。頭脳と好奇心を刺激して、心を元気にするのに、これ以上よい方法はないはずです。」という言葉で若干の激励の想いを表したいと思います。

おわりに、新入生の皆さんはこれからの高校生活で様々な出来事に遭遇することでしょう。中には困難な出来事もあつて、戸惑ってしまうこともあるかも知れません。そんな時こそ、どうか新商生としての心意気で出来事に真正面から立ち向かい、そして自分で見て自分で考えて、自分で知って、自分で表現をし続けていってほしいと思っています。新入生の皆さんを迎えるにあたって、ひとりひとりが素敵な高校生活を送ることを願っています。

す。どうぞ元気でご活躍ください。

二〇二〇（令和二）年四月六日

P T A 会長 今井勇雄